

◆漁業士活用育成事業

平成27年度漁業士活動実績

水産海洋技術センター 米丸 浩平

1. 総会関連

事業内容	実施日時	活動地区	内容
沖縄県漁業士会 宮古支部定期総会	6月12日	宮古支部	平成26年度事業報告及び収支決算報告、平成27年度事業計画（案）及び収支予算（案）について検討した。
沖縄県漁業士会 北部支部定期総会	6月24日	北部支部	平成26年度事業報告及び収支決算報告、平成27年度事業計画（案）及び収支予算（案）について検討した。
沖縄県漁業士会 八重山支部定期総会	6月30日	八重山支部	平成26年度事業報告及び収支決算報告、平成27年度事業計画（案）及び収支予算（案）について検討した。
沖縄県漁業士会 中南部支部定期総会	7月7日	中南部支部	平成26年度事業報告及び収支決算報告、平成27年度事業計画（案）及び収支予算（案）について検討した。
沖縄県漁業士会 役員会	5月15日 7月7日	全支部	平成26年度事業報告及び収支決算報告、平成27年度事業計画（案）及び収支予算（案）について検討した。またJICA研修連携について検討した。
沖縄県漁業士会 定期総会	7月14日	全支部	平成26年度事業報告及び収支決算報告、平成27年度事業計画（案）及び収支予算（案）JICA研修連携について検討した。また役員改選を行った。



JICA連携に関する役員会



定期総会風景



平成26年度活動報告

2. 研修・視察関連

事業内容	実施日時	活動地区	内容
ケンサキイカ 漁法視察	6月11日 -13日	北部支部 中南部 支部	岸本幸次青年漁業士、平川隆青年漁業士が、長崎県・福岡県にケンサキイカ漁法視察を行った。
青年漁業士 養成講座	8月27日	全支部	又吉直樹、金城豊、浦広満、仲里真吾青年漁業士が新垣哲二指導漁業士、水産海洋技術センター職員から漁業士制度や流通推進、未利用資源開拓、もずく種の可能性について講習を受けた。
九州ブロック 漁業士研修	2月22日 -23日	全支部	比嘉康雅会長が福岡県で開催された九州ブロック漁業士研修に参加し、全国組織及び全国会議のあり方について議論した。また他県漁業士と情報交換を行った。
全国漁業士 連絡会議 全国青壮年・ 女性漁業者 交流大会	3月3日 -4日	全支部	東京都で開催された全国漁業士連絡会議に、屋比久健副会長が出席し、全国組織及び全国会議のあり方について議論した。翌日は全国青壮年・女性漁業者交流大会へ出席し、各県の青壮年部・女性部の先進的取組について見聞を広めた。
全国青壮年・ 女性漁業者 交流大会	3月4日	中南部 支部	田端裕二青年漁業士が部会長を務める久米島漁協アーサ養殖生産部会が「漁協と共に作る久米島の海とアーサ養殖」を報告した。



青年漁業士養成講座



ブロック研修 カキ小屋視察



全国漁業士連絡会議

3. JICA研修関連

事業内容	実施日時	活動地区	内容
JICA研修開講式	9月7日	全支部	比嘉康雅会長がJICA沖縄国際センターで行われた開講式に出席し、研修生に挨拶を述べた。
観賞魚漁業研修	9月16日	北部支部	上原康之指導漁業士が今帰仁村運天にて、観賞魚漁業について研修を行った。

複合経営と資源管理	9月17日	北部支部	屋比久健青年漁業士が金武漁協にて、もずく養殖と観光漁業の複合経営と資源管理について研修を行った。
底物一本釣(マチ)	9月29日 -30日	八重山支部	比嘉康雅、比嘉幸秀指導漁業士が八重山漁協にて、底物一本釣の漁具作りと乗船実習の研修を行った。
石巻落とし漁(パヤオ)	10月13日 -14日	中南部支部	上原清秀指導漁業士が港川漁協にて、石巻落としの実践指導とパヤオ漁乗船実習の研修を行った。
JICA研修閉講式	10月23日	全支部	屋比久健副会長がJICA沖縄国際センターで行われた閉講式に出席した。
JICA青年研修(パヤオ漁)	12月4日 -5日	中南部支部	渡名喜盛二、仲与志勇、田端幹夫指導漁業士、田端裕二青年漁業士が久米島漁協にて、パヤオ漁業についてデモと操業実習の研修を行った。



JICA研修開講式



上原康之指導漁業士



屋比久健青年漁業士



比嘉幸秀指導漁業士



上原清秀指導漁業士



仲与志勇指導漁業士

4. 地域活動

事業内容	実施日時	活動地区	内容
対馬地区漁業士へのメカジキ漁法講師	6月11日	中南部支部 北部支部	新垣哲二指導漁業士、岸本幸次青年漁業士、平川隆青年漁業士が、対馬地区漁業士会谷本孝浩、東真一青年漁業士、普及員のメカジキ漁法視察研修の講師を務めた。

石垣島ハーリー	6月19日	八重山 支部	海神祭ハーリー競漕大会において、比嘉康雅、池田元指導漁業士が司会ならびにラジオ放送での実況を務めた。
マグロの品質 管理試験	7～11月	宮古支部	マグロのヤケ防止と肉質向上の方法を試験した。
キンメダイ 冷凍保管試験	8～11月	中南部 支部	新垣哲二指導漁業士が、糸満市・普及員と連携し、キンメダイ冷凍保管試験を実施した。
パヤオまつり	8月15日	宮古支部	伊良部漁協と宮古島漁協の指導漁業士2名、青年漁業士3名が伊良部島で開催されるパヤオまつりに参加して、パヤオ漁業や魚食を普及した。
メカジキ加工・ 魚食普及	8月15日 -16日	中南部 支部 北部支部	県内向けのメカジキ魚食普及の為、南部豊かな海づくり大会にて新垣哲二指導漁業士、岸本幸次、平川隆青年漁業士が糸満漁協、普及指導員と連携し、メカジキ試食販売や輪投げ、および漁業士PRを行った。
漁協・アーサ部会 による 久米島水産物販売	12月11日 -13日	中南部 支部	タイムスビルにて開かれた「久米島町観光・物産と芸能フェア」にて漁協職員と共に、渡名喜盛二、仲与志勇指導漁業士、田端裕二青年漁業士がクルマエビ、アーサ等を販売し、久米島水産物の普及拡大を図った。
ヒトエグサ体験学習	3月	中南部 支部	仲与志勇指導漁業士、田端裕二青年漁業士が、久米島小学生に対し、体験学習を実施した。
青少年更生支援	周年	八重山 支部	比嘉康雅指導漁業士が県警に協力を行い、青少年更生のための活動として、漁業体験を実施した。
小浜島細崎 漁業集落活性化	周年	八重山 支部	大城洋一青年漁業士が細崎まーる新鮮隊副隊長として、体験漁業、直売イベントなど、細崎漁村活性化のための活動を行った。
漁業再生支援事業	周年	八重山 支部	比嘉幸秀指導漁業士が石垣市4集落の代表として、石垣市の漁業活性化のための活動を行った。
久米島漁協 における ナマコ資源管理	周年	中南部 支部	渡名喜盛二指導漁業士、仲与志勇指導漁業士、田端裕二青年漁業士が普及指導員と連携しH22年度より資源管理を行っており、今年度より3年間ナマコ全面禁漁とした。



キンメダイ塩水ブライン凍結



海づくり大会 (糸満)

5. その他

事業内容	実施日時	活動地区	内容
海人だよりの発行	7月	全支部	県漁業士及び各支部の活動状況報告をまとめた会報誌を発行した。
マグロヤケ対策試験	10月2日	中南部支部	伊波英明青年漁業士が、水産海洋技術センターのマグロヤケ対策研究に協力し、試験操業を行った。
海ぶどう養殖に関する技術交流	10月5日	北部支部 八重山支部	東村慶佐次にて、山城定継指導漁業士と比嘉幸秀指導漁業士らが、海ぶどうの養殖特性や衛生管理等に関する意見交換を行った。
マグロ鮮度保持試験	10月8日	宮古支部	伊良波淳世指導漁業士、国頭和則青年漁業士が、県宮古農林水産整備課が行ったマグロ鮮度保持試験で10月7日に漁獲されたマグロのサンプル処理に協力した。
マグロ鮮度保持試験 (官能試験)	10月14日	宮古支部	漢那一浩指導漁業士、漢那竜也青年漁業士が、県宮古農林水産整備課が開催したマグロ鮮度保持試験にかかる官能試験に参加。10月7日に水揚げしたメ方の異なる4種類のマグロについて食味試験を行った。
沖縄県青壮年・女性漁業者交流大会	10月16日	全支部	比嘉会長が出席した。神山清英、金城元士、与那嶺克也指導漁業士、又吉直樹、金城豊、浦広満、仲里真吾青年漁業士が認定を受けた。
ヒトエグサ養殖に関する技術交流	12月17日 2月29日 3月8日	北部支部	恩納村屋嘉田にて、又吉直樹青年漁業士が、宮古島漁協と八重山漁協の漁業者らおよび熊本県水産海洋研究センターの斎藤氏とヒトエグサ養殖に関する意見交換等を行った。
水技もずく株別養殖試験	1月7日 -6月1日	八重山支部	大城洋一青年漁業士が、水産海洋技術センターが実施するオキナワモズクの株別養殖試験において、八重山地区の現場試験を実施した。
マグロ鮮度保持勉強会	3月18日	宮古支部	伊良波淳世、漢那一浩指導漁業士、漢那竜也青年漁業士が、県宮古農林水産整備課が開催したマグロ鮮度保持勉強会に参加した。



ヤケ対策試験（伊波漁業士）



平成27年度認定漁業士